

生きいき倶楽部

No. 5 十勝地方本部女性部発行 2011.9.5

8月20日・21日 十勝川温泉 大平原にて「十勝地方本部女性交流集会」が開かれました。17単組・総支部から総勢63名の参加をいただき、盛会のうちに終了しました！交流会の様子を感想を交え、ご紹介します。



香川部長は「トラ」社長タイプだそうです！私、越後谷は「ライオン」でした



午前中は

「7日間で女性組合員の職場ストレスを3分の1にする楽しい実践法」あっという間の2時間でした！

「動物占い」を使って、個人を分類し、その分類ごとの考え方のパターンを知ること、無駄にイライラすることがなくなり、職場環境をもっとよくできる！というものです。さっそく、友人・親・職場の上司・・・がどの「動物」調べました。集会に参加できなかった方は、ぜひ参加した方から資料を見せていただきましょう♪



道本女性部 上島部長より

「被災地報告」です。

被災地の自治体職員の方が撮影された津波が押寄せる瞬間の映像を見て、ニュースでも見ているはずですが、やはり何度見ても恐ろしくて衝撃を受けました。その状況に自分が立たされたとき、何ができるんだろう・・・と考えさせられました。

体験講座の「ふまねっと」です！見事なコンビネーション！



み〜ぎ♪ひだり♪
み〜ぎ♪ひだり♪

この後の、交流会・1村1品をかけたゲームも大変盛り上がりました！今回参加された方は、この内容をぜひ、まわりの方に伝えていただき、来年はより多くの単組から仲間が集う会にしたいですね！今回参加できなかったみなさんも、内容もりだくさんの集会ですので、ぜひ参加してみてください。





みつめよう社会とくらし〜くらしの中の平和・平等・人権〜第 39 回いのちとくらしを守る全道女性集会在6月25日(土)、沖縄県宜野湾市の伊波 洋一さんを講師に迎えて行われました。

集会に参加された、広尾町職 池田あゆみ さん から感想をいただきましたので、ご紹介します。



第 39 回いのちとくらしを守る全道女性集会に参加しました。
元沖縄県宜野湾市長の伊波洋一さんによる普天間基地問題についての講演でした。

普天間基地は、宜野湾市の面積の約 25% を占めており、人口過密地帯となっています。

なぜそんな危険な所に民間人が住んでいるのか不思議でした。伊波さんの説明では、戦後強制接収された土地に飛行場が建設され、米軍により不発弾処理された土地が民間人の収容所として基地周辺に住む場所を与えられ今に至っているそうです。

普天間基地周辺では、今も住宅地域上空での飛行訓練が繰り返されており、沖縄返還から 34 年間で 16 件(8 年間で 3.7 件)もの墜落事故が発生し、沖縄国際大学の墜落事故など、民間人の死者が出ていないのが奇跡的です。主力部隊は、毎年グアム、フィリピン、韓国、タイでの合同演習に参加しており、1 年の内ほとんど海外に派遣されているそうです。



東日本大震災時、放射能から家族を守るため、韓国やグアムにみんな避難したそうです。(トモダチ作戦は全く別の部隊だそうです)

こんな状況で、日本が危険な状況になった時に米軍は日本を守ってくれるでしょうか。

基地移設・撤退について長い間協議がされ、未だに解決されずとても難しい問題だと思いますが、基地周辺に住んでいる方々が、一日も早く平和に暮らせる日が来て欲しいと思いました。



～ 今 後 の 日 程 ～

- 9月17日(土) 北海道本部女性部定期総会
～18日(日) (札幌市 自治労会館)
- 9月18日(日) 原発さようなら全道集会
(さっぽろ芸術文化の館・ロイヤルホテル)
- 9月19日(月) 原発さようなら全国集会
(東京都新宿区 明治公園)
- 10月29日(土) 十勝地方本部女性部定期大会
(とちプラザ 3階304会議室)

